



文化博物館だより

第435号

2014年10月13日

みなさん、こんにちは。

今回の「博物館だより」は、10月11日(土)に開催されました子ども歴史体験ワークショップ「絵双六・福笑いで遊ぼう」の様子と、次回展覧会と展覧会関連ワークショップについてご案内致します。

子ども歴史体験ワークショップ「絵双六・福笑いで遊ぼう」

10月11日(土)子ども歴史ワークショップ「絵双六・福笑いで遊ぼう」が開催されました。参加者はまず、実際の展示を見ながら学芸員より、絵双六についてのレクチャーを受けました。その後、絵双六の柄から見る江戸時代の人々の娯楽や生活風景について説明を受け、自分だけの絵双六と福笑い作りがスタート。絵双六のマスはあらかじめ用意された「東都遊楽出世双六」より使用し、その柄から考えたストーリーを双六にしたり、新たにマスの柄を考えたりして、オリジナルの絵双六を作成。最初はどうしたらいいか迷っていた方も、「相撲に勝ったので2進む」や「秋の七草の柄なので7戻る」など面白い双六を完成させていました。

福笑いでは、目、鼻、口を自分でデザイン。福笑いの醍醐味ともいえるのが目隠しをして、顔のパーツを並べていくところ。出来上がった色々な顔にみんなは大笑いです。今回は少人数での開催となりましたが、和気あいあいとした楽しい会となりました。



次回展覧会関連ワークショップのお知らせ

※10月29日(水) 必着

子ども歴史体験ワークショップ**※要入館料、要申込**
「拓本にチャレンジ！」

かわらの模様を、拓本という方法を使って写しとってみましょう！

日時：11月9日(日)

①午前11時～②午後2時～

■対象：小学生以上 ■参加費：無料

■定員：各回10名(計20名、応募多数の場合抽選)

※お申込は、往復はがきに「住所、参加者氏名、年齢、性別、電話番号、参加人数、希望時間(①又は②)

を明記の上、〒673-0846 明石市上ノ丸2-13-1
明石市立文化博物館まで

☆次回展覧会のご案内☆

明石市制95周年記念 企画展

「発掘された明石の歴史展」

会期：11月1日(土)～12月7日(日)

※月曜休館(11月3日、24日は開館)

大人200円、大高生150円、中学生以下無料

<http://www.akashibunpaku.com/exhibition/?id=100>

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。
<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。

